

2011年8月4日  
三菱電機株式会社

使いやすく、業界ナンバーワンの低消費電力と業界トップクラスの低騒音を実現  
**三菱ハンドドライヤー「ジェットタオルミニ」新商品発売のお知らせ**

三菱電機株式会社は、使いやすさと低消費電力・低騒音を進化させたハンドドライヤー「ジェットタオルミニ」の新商品を10月21日に発売します。トイレ・洗面台の狭い飲食店や中小規模オフィス、病院のほか、子どもが多く使用する幼稚園、保育園に最適です。



「ジェットタオルミニ」  
<形名：JT-MC106G>

**新商品の特長**

**1. 本体をコンパクト化しつつ手挿入部を拡大させ、使いやすさを向上**

- ・本体水受け部の正面出っ張りを15mm縮小<sup>※1</sup>させ、コンパクトに
  - ・手挿入部の奥行きを約30mm広げ、容積を約1.2倍<sup>※1</sup>に拡大し、手が入りやすく
- ※1：当社従来機種 JT-MC107E との比較

**2. 業界ナンバーワンの低消費電力と業界トップクラスの低騒音**

- ・従来品比で消費電力を約15%削減<sup>※1</sup>し、業界ナンバーワン<sup>※2</sup>の低消費電力650Wを実現
  - ・初号機(JT-MC15A)からの買い替えならば消費電力量を約70%削減<sup>※3</sup>
  - ・運転音を従来品比<sup>※1</sup>4dB(デシベル)低減し、業界トップクラス<sup>※2</sup>の低騒音58dBを実現
- ※2：2011年8月4日時点当社調べ、ヒーター付き片面ジェット風式(水受け有り)ハンドドライヤー100V品において
- ※3：1997年製初号機(JT-MC15A)の消費電力量(消費電力1380W、乾燥時間15秒で5.75Wh/回)と新商品の消費電力量(消費電力650W、乾燥時間9秒で1.63Wh/回)との比較

**3. 清掃しやすく衛生的**

- ・手挿入部のつなぎ目の削減と、ノズルと手挿入部底面のフラット形状により凹凸を減少
- ・凹凸の減少により清掃しやすくなり、衛生面を向上

**発売の概要**

商品名	形名	本体色	ヒーター	希望小売価格 (税込)	発売日	月産 台数
ジェットタオル ミニ	JT-MC106G	W ホワイト	PTC ヒーター	102,900円	10月21日	2500台

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話 03-3218-2359 FAX03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

## 発売の狙い

ジェット風式ハンドドライヤー市場は、低ランニングコスト化とペーパータオルからの切り替えによる紙ゴミ削減効果により、病院や商業施設など衛生管理・顧客サービス向上を目的とした施設での設置をはじめ需要が拡大しています。特に飲食店などでは、子どもから年配の方に至るまでさまざまな人が利用することから、使いやすさの向上が求められています。また、昨今の省エネ・節電意識の高まりにより、ハンドドライヤーでも省電力化が求められています。

当社が 1997 年に発売したジェットタオルミニは、そのコンパクト性やスピード乾燥が評価され、トイレ・洗面台の狭い飲食店や店舗、子どもが多く使用する幼稚園や保育園を中心に採用されています。当社は今回、ハンドドライヤーとしての基本性能である乾燥能力はそのままに、使いやすさと清掃性の向上に加え、より一層の省エネ・低騒音化を実現した新商品を発売します。

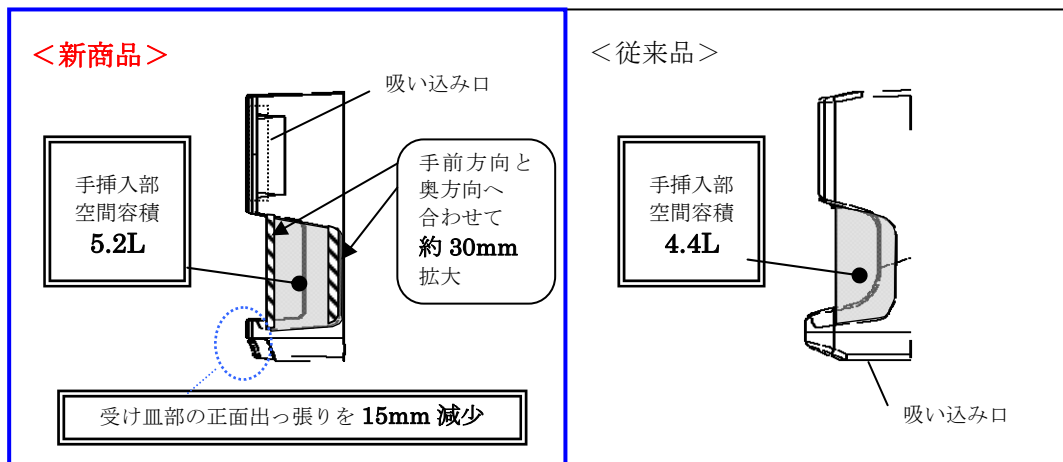
## 特長の詳細

### 1. 本体をコンパクト化しつつ手挿入部を拡大させ、使いやすさを向上

#### (1) 手挿入部をさらに拡大、使いやすい「ひろびろハンドゾーン」

ジェットタオルミニはもともと、小さな子どもが手を入れやすい構造の機種です。今回、風路の改良と吸い込み口の位置変更により、本体受け皿部の正面出っ張りを 15mm 縮小<sup>※1</sup>させ本体をコンパクト化しつつも、手挿入部の奥行きを約 30mm<sup>※1</sup> 広げ、空間容積を 5.2 リットルと従来品の 4.4 リットルと比べ約 1.2 倍<sup>※1</sup> (4.4L→5.2L) に拡大することで、手の小さな子どもだけでなく手の大きな大人まで使いやすくなりました。

#### ■手挿入部容積比較



### 2. 業界ナンバーワンの低消費電力と業界トップクラスの低騒音

#### (1) 業界ナンバーワンの低消費電力

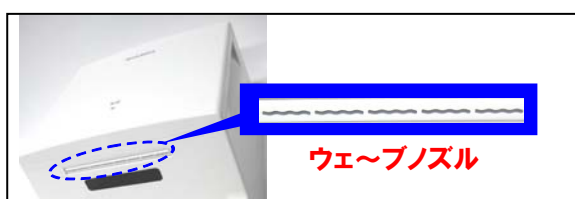
従来品比で消費電力を約 15%削減<sup>※1</sup>し、業界ナンバーワン<sup>※2</sup>の低消費電力 650W を実現しました。中小規模オフィスなどでは、1日あたりの消費電力量は約 0.7kWh/日<sup>※4</sup>です。また、1997年製初号機(JT-MC15A)からの買い替えならば、消費電力量を約 70%削減<sup>※3</sup>でき、昨今の省エネ・節電意識の高まりによる省電力化に貢献します。

※4: 1回あたりの乾燥時間 9秒、1日に 400回使用した場合

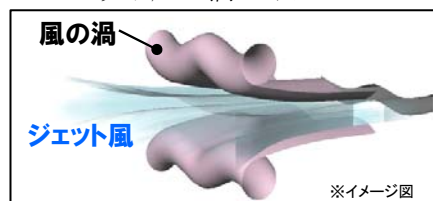
#### (2) 当社独自の技術「ウェーブノズル」による業界トップクラスの低騒音運転

当社独自「ウェーブノズル」を搭載により、ノズルから噴き出すジェット風の渦を抑え、風の衝突による音の発生を低減し、業界トップクラス<sup>※2</sup>の低騒音 58dB を実現しました。運転音の低騒音化の要望が多い病院などでも導入しやすくなりました。

#### ■ウェーブノズル



#### ■ジェット風の渦のイメージ

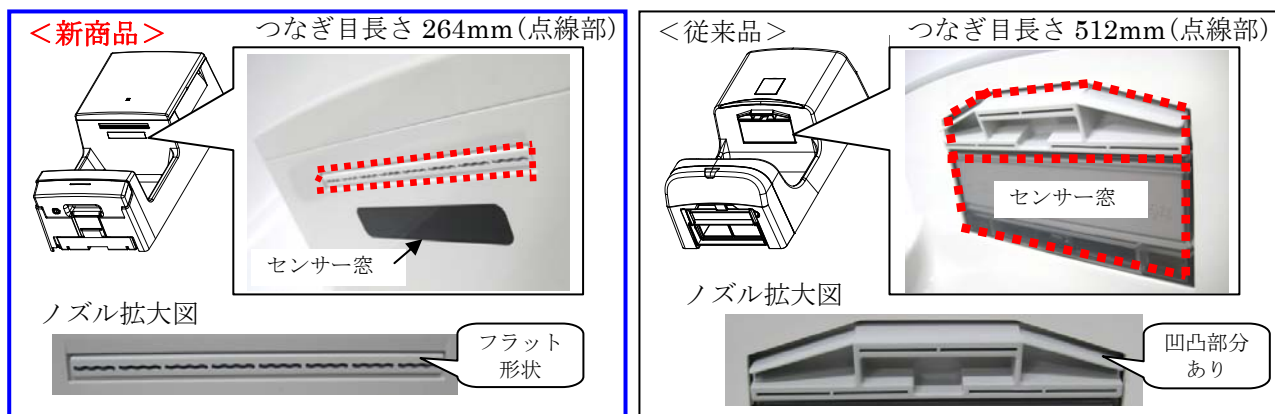


### 3. 清掃しやすく衛生的

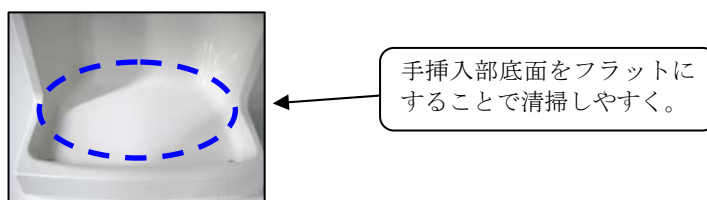
#### (1) 手挿入部のつなぎ目を減らし、清掃の手間を軽減

インサート成形（一体成形）の採用により手検知センサー窓のつなぎ目をなくし、また、ノズルをフラット形状に変更することで、手挿入部のつなぎ目長さを大幅に短縮<sup>※1</sup>（下記イラストの点線部の外周 512mm→264mm）し、凹凸を減らしました。これにより、汚れが堆積する箇所が減り毎日の清掃がしやすく、より衛生的になりました。

#### ■手挿入部つなぎ目・ノズル比較



#### (2) 手挿入部底面をフラットにすることで清掃しやすくなりました。



#### (3) 吸込口に搭載のエアフィルターを本体正面に配置することで、フィルター清掃時に作業しやすくなりました。



### その他の特長

#### 1. サニタリー空間にマッチするスクエアデザイン

手挿入部容積を確保しつつ、さまざまなサニタリー空間にマッチする縦横の直線を意識したスクエアデザインを採用しました。

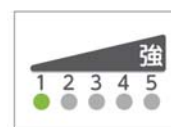
#### 2. 選べる運転モードとわかりやすいLED表示

パワーコントロールスイッチで 650W/58dB の設定 5 (強運転) から 370W/48dB の設定 1 (弱運転) まで 5 段階の風量切り替えが簡単に設定でき、操作部<sup>※5</sup>の LED 表示で分かりやすく示します。さらに、オプションのタイマーリモコン (別売 JP-TU03/JP-T01R) を使うことで、設定時間に合わせ自動的に運転モードの切り替えが可能です。これにより、お好みの時間帯に合わせて運転音や消費電力をコントロールできます。運転音が低く設定できるので、夜間の静音性が求められる病院や老人ホームなどでも導入しやすくなりました。

※5: 前パネルを開き、「風量スイッチ」を押すことで現在の設定が確認でき、風量の調整も可能です。



#### ■パワーコントロール表示



**主な仕様**

形名	JT-MC106G
本体色	W(ホワイト)
外形寸法(幅×奥行×高さ)	250mm×170mm×480mm
乾燥時間(強ノッチ)	5～9 秒
運転音	58dB
電源電圧	100V
定格電流	6.8A(ヒーターON 時)
消費電力	650W(ヒーターON 時)
ヒーター	PTC ヒーター
モーター寿命	400 回/日の使用で 7 年間
手挿入部容積	5.2L
風量調節	5 段階調節

**特許**

国内 3 件 出願済

**製作担当工場／お客様からのお問い合わせ先**

三菱電機株式会社 中津川製作所 営業部 新事業推進グループ  
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町 1 番 3 号  
電話 0573-66-8219